



乗車時のおしりの痛みにさようなら。快適性を追求した、ファン待望の幅広サドル発売。

ビーズ株式会社(所在地:大阪府東大阪市、代表:大上響)は、同社自転車ブランドDOPPELGÄNGER®(ドッペルガンガー)より、乗車時の臀部の快適性を追求した肉厚・幅広サドル「エアフィットサドル DSC170-GY / DSC170-OR」を発売します。

「ママチャリ」と呼ばれる一般的なシティサイクルに標準装備されているサドルは、快適に乗車できるよう、衝撃吸収のための十分な厚みやスプリングが備わっています。一方、スポーツ自転車は前傾姿勢で乗車しハンドル部分にも体重を分散させることを想定した設計のため、比較的小さく硬いサドルが採用されています。脱「ママチャリ」やスポーツ自転車デビューにDOPPELGÄNGER®自転車を選ぶユーザーもこのサドルの違いに気づく人が多く、アンケートやレビューにおいても「サドルが少し固くておしりが痛い」という悩みを打ち明けるユーザーも少なくありません。長時間の走行や、通勤通学などの毎日の走行により感じるそのストレスを緩和するには、正しい姿勢を意識して走行したり、サドルの位置や角度を自分の体格に合うよう変更したりする必要がありますが、それでも辛い場合は無理せずパーツを交換するということを検討する必要があります。

「エアフィットサドル DSC170-GY / DSC170-OR」は、DOPPELGÄNGER®自転車に標準装備されているサドルの多くよりも幅広なのが最大の特徴。男性に比べて骨盤が大きい女性にも嬉しいサイズです。また厚みもありエラストマーによる弾力性クッションで臀部にかかる衝撃を緩和します。中心に溝があるため通気性もよく、股関節周りの神経や動脈を圧迫を防止。デザインはDOPPELGÄNGER®自転車に最もマッチするブラック×グレーとブラック×オレンジの切り替えが特徴的な2種類です。

ユーザーそれぞれがその人にとっての快適性を追求するための「コンフォート・ライディング」を提唱し続けるDOPPELGÄNGER®は、これからも様々な体格・体型の人にも自転車を楽しんでもらえる製品づくりに邁進します。

■概要



エアフィットサドル DSC170-GY / DSC170-OR



幅広・肉厚で快適



エラストマークッションで衝撃吸収



通気性を考慮した表面構造

<サドル変更のカスタマイズイメージ>



変更前



変更後

- 【商品名】エアフィットサドル DSC170-GY / DSC170-OR
- 【カラー】GY:ブラック×グレー、OR:ブラック×オレンジ
- 【希望小売価格】各色:3,560円+税
- 【発売開始時期】2014年7月
- 【製品ページ】<http://www.doppelganger.jp/option/dsc170/>

<このプレスリリースに関するお問い合わせ>



- Eメールでの弊社プレスリリース配信をご希望の場合は、お手数ではございますが下記メールアドレス宛にその旨をご連絡いただけますようお願いいたします。
- 映画・TVプログラム・誌面づくりの撮影用小道具として、またイベントでの使用等、製品の貸出し、プレゼント企画につきましても、お気軽にお声掛けください。

担当: 熊谷未央、久堀梯子 pr@be-s.co.jp [Eメールでのお問い合わせはこちらからどうぞ]
住所: 大阪府東大阪市長田東1丁目1番10号 [Tel]: 06-6732-4300 [Fax]: 050-3730-7786